

# 平成 27 年度 研究計画書

## Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ II 講座 特任講師
氏名 Name	Cardi Luciana
専門分野 Academic Field	比較文学

### 平成 27 年度 研究計画 Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject	20 世紀のアメリカ文学における日本の民話の受容と意義				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>本研究は、狐に関わる民話に焦点を当てて、20 世紀のアメリカ文学における日本の民話の受容と意義について考察する。日本を舞台とする 20 世紀初頭の&lt;ジャポニズム小説&gt;から現代アジア系アメリカ文学の小説に至るまで、狐の嫁入りや狐が女に化ける民話のモチーフはオノト・ワタンナ、エレン・ステイバー、キジ・ジョンソンなどのアメリカ人作家によって取り上げられ、新たな物語として改作されてきた。このことを踏まえて、本研究では、時代の流れとともに変化してきた日米関係、フェミニズム運動、アジア系マイノリティの文学的動向等を背景として、狐に関わる民話の受容とその独特な役割を解明することを目的とする。</p> <p>My research focuses on the adaptations of Japanese and East-Asian folktales about foxes in the works of North-American writers, from the beginning of the 20<sup>th</sup> century to the present. It combines literary analysis with approaches from cultural studies, translation studies, and gender studies to investigate how East-Asian fox-lore has been reworked to construct, reinforce, or question specific representations of Asian subjectivity vis-à-vis American femininity.</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	文学一般	日本文学	英米・英語圏文学		
キーワード Keywords	比較文学	狐	日本文学	英米文学	